



「住民自治の根幹」としての議会 議会からの政策サイクルを学ぶ

日時 **11月17日** (木)

午後 **2時**～午後 **5時**

会場 **全国町村議員会館 2階会議室**

〒102-0082 東京都千代田区一番町 25 番地

・地下鉄半蔵門線半蔵門駅 (東京駅より8分)

4番出口 徒歩0分 / 3番出口・5番出口 徒歩2分

・地下鉄有楽町線麴町駅 (有楽町駅より5分) 3番出口 徒歩6分

プログラム

14:00～14:50

「議会からの政策サイクル」とは何か

講師：大正大学社会共生学部教授 江藤 俊昭 氏

15:00～15:50

「議会からの政策サイクル」を構築する

議会からの政策サイクルはどのように組み立てればよいか

講師：会津若松市議会議員 松崎 新 氏

16:00～16:50

「議会からの政策サイクル」を構築する

決算認定、予算審査を連動させて政策サイクルを回す

講師：可児市議会議員 川上 文浩 氏

16:50～17:00

本日のまとめ 質疑応答

17:00 終了

● 目的とねらい

①新たな議会（住民と歩む議会、議員間討議を重視する議会、首長と政策競争する議会）をめざす実質的な議会改革についての理解を深めること。

②実質的な議会改革を推進するための重要な要素の一つである「議会からの政策サイクル」の構築と作動、展開への理解を深め、実践の活動に繋げること。

● 対象

「議会からの政策サイクル」を知りたい、学びたい地方議会議員、議会事務局職員の方々

● 募集定員：40名

* オンライン参加は定員の制限がありません。

● 参加費用

* 政策サイクル推進
地方議会フォーラム会員
議員：6,000円
(オンライン) 5,000円
議員以外：3,000円
(オンライン) 2,000円

* 一般

議員：15,000円
(オンライン) 9,000円
議員以外：6,000円
(オンライン) 4,000円

主催・公益財団法人日本生産性本部
地方議会改革プロジェクト(担当：田中・鎌田)
TEL:03-3511-4013
FAX:03-3511-4039
E-mail: gikai@jpc-net.jp

勉強会開催の趣旨

議会改革の目的は、「形式の整備」をすることだけではなく、住民自治の推進、住民福祉の向上につなげることで、住民からより信頼される議会づくりをすることです。そのための実践手法が「議会からの政策サイクル」の確立と作動です。「議会からの政策サイクル」とは、議会が住民意見を吸い上げ、議員間の討議を通じ、時には執行機関との善政競争も行いながら、議案審査・政策立案に住民意見を効果的に反映させるための、議会活動の基本的なプロセスのことをいいます。

住民から信頼される議会づくりに向けて、決算・予算審査、総合計画の策定・監視など、議会が政策過程全体にかかわる「議会からの政策サイクル」の構築に取り組まれることをお勧め致します。

講師のご紹介



大正大学社会共生学部教授
江藤 俊昭 氏



会津若松市議会議員
松崎 新 氏



可児市議会議員
川上 文浩 氏

政策サイクル推進地方議会フォーラムについて

公益財団法人日本生産性本部 地方議会改革プロジェクトでは、議会改革で先進的と言われる地方議会を含めた有志の議員、学識者等の方々にご参画をいただき、早稲田大学マニフェスト研究所とも共同で、「地方議会における政策サイクルと評価モデル研究会」（顧問 北川正恭 早稲田大学名誉教授、座長 江藤俊昭 大正大学社会共生学部教授）を開催し、実務的な視座も取り入れた研究活動を行ってきました。その成果として、「議会からの政策サイクル」の確立と作動による議会改革を推進するために、議会運営の状態を確認する「地方議会成熟度評価モデル」を構築しました。

この度、次のステップとして、これまでの研究会を発展させた「政策サイクル推進地方議会フォーラム」を発足させました。このフォーラムは「議会からの政策サイクル」の確立と作動を促し、「地方議会成熟度評価モデル」の活用により、住民福祉の向上につながる地方議会改革を推進していくための知識の吸収や情報の交換、課題の探求、そして議会改革に取り組む議員および議会事務局の方々の交流の場になることを目指しています。幅広い皆様のご理解とご参画により、本フォーラムの活動が、評価による現状把握を起点とした「議会からの政策サイクル」を作動させることが“あたり前”という新たな自治の文化をつくる一助となれば幸いです。

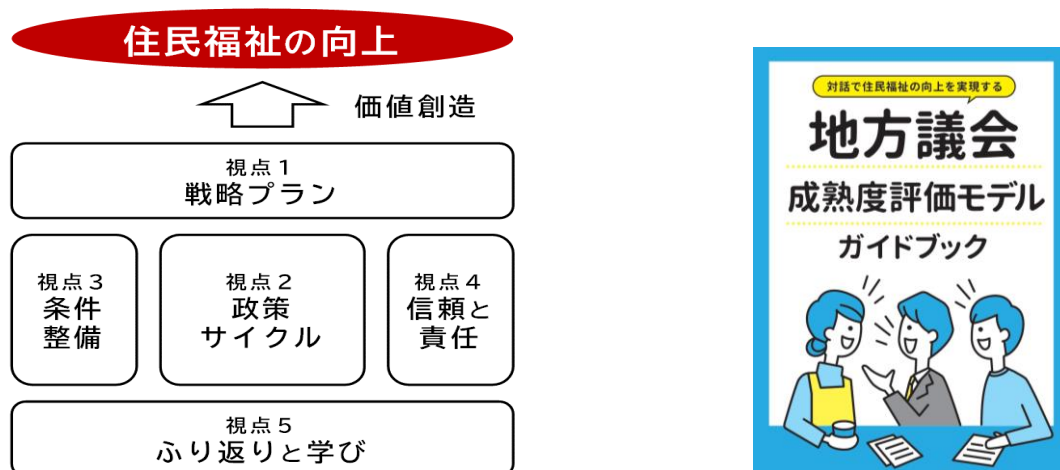
※現在、本フォーラムにご参画いただける方を募集中です。2022年度の年会費は無料、また「地方議会成熟度評価モデル」ガイドブックを進呈させていただきます。参加をご希望の方は、勉強会申込フォームにある本フォーラム参加希望欄にチェック印を付けてください。事務局よりご連絡申し上げます。

地方議会成熟評価モデルのご紹介

議会改革を議会活動の最終的な到達点である住民福祉の向上につなげていくこと、議会改革そのもののバージョンアップをはかっていくこと、従来の議会評価に見られた課題を克服することを目的に、地方議会成熟度評価モデルは開発されました。

住民を起点とする政策立案・提言や議案審査、執行機関の監視活動、議会からの政策サイクルの作動による議会の価値創造プロセスに焦点をあて、機関としての議会を包括的に評価することを目指したものです。地方議会の特性を踏まえて、組織運営（マネジメント）の観点から議会運営に必要な 5 つの視点を設定し、異なる角度から総合的に議会の状態を把握していきます。16 項目の確認項目があり、議員同士の対話を通じて項目ごとに成熟度という尺度で議会の組織的な状態を明らかにします。議会の進む方向性、議会改革の方策を明確にするためのツールである「議会プロフィール」と併せて活用することで持続的な議会改革の一助となります。

なお、成熟度評価モデルにお取り組みいただく上での考え方や成熟度評価などの手引きについては「地方議会成熟度評価モデルガイドブック」に取りまとめられています。（ガイドブック購入をご希望される方は添付の申込用紙で FAX：03-3511-4039 までご送信をお願い申し上げます。）



地方議会成熟度評価モデル説明会開催のお知らせ

「地方議会成熟度評価モデル」の説明会を次の通り開催いたします。このモデルに興味や関心をお持ちの議会関係者、議会評価に取り組んでみたいとお考えの議会関係者の皆様は、説明会にご参加されてはいかがでしょうか。成熟度評価の考え方や議会での進め方などを分かり易くご説明させていただきます。

日時 **11月17日** (木)

午前 **11時** ～ 午後 **12時**

会場 **全国町村議員会館 2階会議室**

参加費 午後の勉強会にご参加の方は無料でご参加いただけます

※ご参加を希望される方は、申込書の説明会欄の参加にチェック印をお付け下さい。

お申込要領

WEBにてお申込みをお願い申し上げます。先着順にて受付致します。
開催のご案内とご請求書は、開催の1週間前を目途に送付致します。
(お申込フォーム)



<https://jpc.secure.force.com/customers/trainingseminarapp?no=K025056>

右記のQRコードを読み取っていただいても、申込フォームにアクセスいただけます。

* WEBでのお申し込みが難しい場合、下記申込書でファックスにてご送付をお願いします。

地方議会勉強会

「住民自治の根幹」としての議会 ～議会からの政策サイクルを学ぶ～ 参加申込書

2022年 月 日

※「個人情報の取り扱いについて」に同意した上で申し込みます。

ふりがな			
貴団体名			
所在地	〒		
ふりがな			
参加者氏名		所属 役職	
TEL		FAX	
E-mail	@		
勉強会参加方法	地方議会成熟度評価モデル説明会	政策サイクル推進地方議会フォーラム	
<input type="checkbox"/> 対 面	<input type="checkbox"/> 参 加	<input type="checkbox"/> 参加を希望	
<input type="checkbox"/> オンライン	<input type="checkbox"/> 不参加	<input type="checkbox"/> 詳細資料を希望	
備考欄			

個人情報の取り扱いについて

公益財団法人日本生産性本部では、皆様の個人情報を以下のように取り扱います。お申込者とご参加者が異なる場合は、ご参加者の同意もいただいた上で、お申し込みください。同意いただけない場合は、適切なサービスを受けられない場合がございます。同意いただいた後でも個別に不同意の表明をすることが可能です。

- ①利用目的 本セミナーに関する資料作成、連絡、事前資料等の配布、開催当日での使用／ イベント・セミナーの開催情報のご案内
- ②特にお申し出がない限り通常業務の必要な範囲（講師またはセミナー参加者への参加者名簿の配布）において第三者に提供することがあります。
- ③本セミナーではオンライン配信等の事業運営業務の一部を委託しております。
- ④今回取得する個人情報について、開示、訂正、削除、利用停止等を求めることが可能です。以下までご連絡ください。

公益財団法人日本生産性本部 自治体マネジメントセンター（TEL：03-3511-4013）、または、個人情報保護担当窓口（TEL：03-3511-4028）

新型コロナウイルスの感染防止の対応について

本勉強会は、会場での対面参加とオンライン配信を併用したハイブリッド形式での開催を想定しておりますが、新型コロナウイルスの感染拡大状況等に応じ、完全なオンラインでの開催とする可能性がございます。予めご了承ください。なお、本件に関する日本生産性本部の対応については、以下をご確認いただけますよう、お願い申し上げます。

https://www.jpc-net.jp/news/detail/20211201_005606.html

お問い合わせ

公益財団法人日本生産性本部 地方議会改革プロジェクト事務局 E-mail: gikai@jpc-net.jp
〒102-8643 東京都千代田区平河町 2-13-12 TEL 03-3511-4013 FAX 03-3511-4039
<https://www.jpc-net.jp/consulting/mc/pi/local-government/parliament.html>

- ・ご注文書の項目欄に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込下さい。受付から1週間程度でお届けさせていただきます。
- ・書籍と請求書を同封いたします。代金は指定の銀行口座へ振り込み下さい（誠に恐れ入りますが振込手数料はご負担願います）。



地方議会成熟度評価モデルガイドブック 対話で住民福祉の向上を実現する

本ガイドブックは、「地方議会成熟度評価モデル」を議会力向上のためにお役立ていただくための手引書です。この評価モデルを使った議会活動のふり返りと評価について説明に加えて、議会改革のバージョンアップに向けた評価結果の活用方法についてもご紹介しています。

本体価格 2,000円+税



地方議会における政策サイクルと評価モデル 研究会報告書(2019年3月)

本報告書は、公益財団法人日本生産性本部が、早稲田大学マニフェスト研究所の協力を得て、2016年から開催した「地方議会における政策サイクルと評価モデル研究会」における研究成果の一部をまとめたものです。「議会からの政策サイクル」の特徴や多様性、評価の方向性について論じられています。

本体価格 2,000円+税

地方議会成熟度評価モデルガイドブック	2,200円（税込）	冊
地方議会における政策サイクルと 評価モデル研究会報告書	2,200円（税込）	冊

※送料（レターパック代：370円）が別途かかります。

お申込者住所	〒	
お申込者氏名		ご所属：
メールアドレス	@	
TEL：		FAX：

※お届け先住所がお申込者住所と異なる場合は、下記の記入をお願いします。

お届け先住所	〒	
お届け先TEL：		お届け先宛名：